

資源株ファンド 通貨選択シリーズ ＜米ドル・コース＞（毎月分配型）

運用報告書（全体版）

第130期（決算日 2024年7月17日） 第132期（決算日 2024年9月17日） 第134期（決算日 2024年11月18日）
第131期（決算日 2024年8月19日） 第133期（決算日 2024年10月17日） 第135期（決算日 2024年12月17日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「資源株ファンド 通貨選択シリーズ＜米ドル・コース＞（毎月分配型）」は、2024年12月17日に第135期の決算を行ないましたので、第130期から第135期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2013年9月18日から2029年6月15日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	第1計算期は収益分配を行ないません。第2計算期以降、毎決算時、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行なわないこともあります。

日興アセットマネジメント株式会社

<642134>

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.nikkoam.com/

2025年9月1日、日興アセットマネジメント株式会社は「アモヴァ・アセットマネジメント株式会社」に社名変更します。
社名変更後URL : www.amova-am.com

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	標準価額			債 組 入 比	券 率 %	投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金				
106期(2022年7月19日)	円 8,440			円 10		% —	% 97.1	百万円 2,543
107期(2022年8月17日)	9,255			10		—	96.6	2,655
108期(2022年9月20日)	9,473			10		—	96.9	2,636
109期(2022年10月17日)	9,424			10		△ 0.4	97.0	2,554
110期(2022年11月17日)	10,302			10		9.4	95.9	2,688
111期(2022年12月19日)	9,823			10		△ 4.6	96.9	2,253
112期(2023年1月17日)	9,968			10		1.6	96.5	2,266
113期(2023年2月17日)	10,295			10		3.4	97.0	2,259
114期(2023年3月17日)	9,145			10		△11.1	96.4	2,033
115期(2023年4月17日)	10,020			10		9.7	95.1	2,296
116期(2023年5月17日)	9,382			10		△ 6.3	97.0	2,073
117期(2023年6月19日)	10,063			10		7.4	96.6	2,082
118期(2023年7月18日)	10,040			10		△ 0.1	97.0	2,011
119期(2023年8月17日)	10,289			10		2.6	96.6	2,017
120期(2023年9月19日)	10,900			10		6.0	97.0	2,101
121期(2023年10月17日)	10,800			10		△ 0.8	97.1	2,033
122期(2023年11月17日)	10,487			10		△ 2.8	97.0	1,953
123期(2023年12月18日)	10,216			10		△ 2.5	95.5	1,869
124期(2024年1月17日)	10,084			10		△ 1.2	96.6	1,789
125期(2024年2月19日)	10,451			10		3.7	96.9	1,688
126期(2024年3月18日)	10,892			10		4.3	96.7	1,710
127期(2024年4月17日)	11,539			10		6.0	97.0	1,796
128期(2024年5月17日)	11,985			10		4.0	97.0	1,950
129期(2024年6月17日)	11,371			10		△ 5.0	97.0	1,836
130期(2024年7月17日)	12,048			10		6.0	96.0	1,811
131期(2024年8月19日)	10,811			10		△10.2	96.9	1,599
132期(2024年9月17日)	10,218			10		△ 5.4	96.5	1,468
133期(2024年10月17日)	11,250			10		10.2	96.8	1,614
134期(2024年11月18日)	11,195			10		△ 0.4	97.3	1,473
135期(2024年12月17日)	10,791			10		△ 3.5	96.7	1,363

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比	託 券 率
第130期	(期 首) 2024年 6 月17日	円 11,371	% —		% 0.1		% 97.0	
	6 月末	11,815	3.9		0.1		97.0	
	(期 末) 2024年 7 月17日	12,058	6.0		0.1		96.0	
第131期	(期 首) 2024年 7 月17日	12,048	—		0.1		96.0	
	7 月末	11,465	△ 4.8		0.1		97.0	
	(期 末) 2024年 8 月19日	10,821	△10.2		0.1		96.9	
第132期	(期 首) 2024年 8 月19日	10,811	—		0.1		96.9	
	8 月末	10,829	0.2		0.1		97.1	
	(期 末) 2024年 9 月17日	10,228	△ 5.4		0.1		96.5	
第133期	(期 首) 2024年 9 月17日	10,218	—		0.1		96.5	
	9 月末	10,788	5.6		0.1		97.2	
	(期 末) 2024年10月17日	11,260	10.2		0.1		96.8	
第134期	(期 首) 2024年10月17日	11,250	—		0.1		96.8	
	10 月末	11,288	0.3		0.1		97.0	
	(期 末) 2024年11月18日	11,205	△ 0.4		0.1		97.3	
第135期	(期 首) 2024年11月18日	11,195	—		0.1		97.3	
	11 月末	11,168	△ 0.2		0.1		96.9	
	(期 末) 2024年12月17日	10,801	△ 3.5		0.1		96.7	

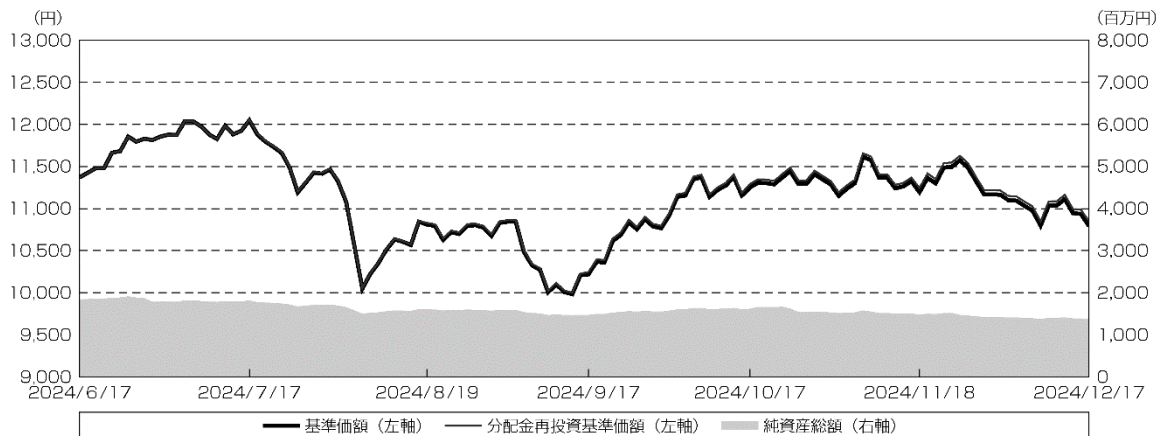
(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み合わせますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2024年6月18日～2024年12月17日)

作成期間中の基準価額等の推移



第130期首：11,371円

第135期末：10,791円 (既払分配金 (税込み) : 60円)

騰落率：△4.6% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首 (2024年6月17日) の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・米国の景気が底堅く推移したこと。
- ・世界の主要中央銀行が金融緩和に転じたこと。
- ・金価格が上昇したこと。

<値下がり要因>

- ・中国の経済成長が低調となったこと。
- ・米国の次期政権による通商政策の不透明感や地政学的リスクの高まりを受けて世界的な景気先行きに不透明感が強まったこと。
- ・アメリカドルが対円で下落したこと。

投資環境

(株式市況)

海外株式市場では、期間の初めと比べて米国や欧州各国などの株価は概して上昇しました。

フランス議会下院選挙において左派連合が極右政党を抑えて最大勢力となりフランス政治の不透明感が続いたことや、ユーロ圏の景気悪化への懸念が強まったこと、底堅い米国景気を背景に米国連邦準備制度理事会（FRB）の利下げペースが緩やかになるとの見方が強まったことなどが株価の重しとなった一方、欧米の消費者物価指数（CPI）が市場予想を下回ったことや、生成AI（人工知能）の活用の広がりからAI関連の大手ハイテク企業などへの業績期待が高まったこと、欧州中央銀行（ECB）が政策金利を引き下げたこと、FRBの金融政策が緩和に転じ政策金利の大幅な引き下げを実施したこと、米国の大統領選挙で共和党候補が当選し次期政権が減税や規制緩和を進めると期待されたことなどが支援材料となり、米国や欧州などの株価は概して上昇しました。

期間中の主要商品の価格はまちまちの動きとなりました。原油価格は、中東情勢の緊迫化を受けた供給懸念から上昇する場面があったものの、米国など在庫の増加基調に加えて、米国の次期政権による通商政策の不透明感や中国経済の低迷を背景に原油需要の先行き不安などから需給の緩みが警戒され下落しました。天然ガスは足元の在庫水準が高いことが重しとなったものの、米国の液化天然ガス（LNG）輸出が順調に推移していることから価格が上昇しました。金や銀の価格は、FRBによる大幅な利下げの実施や地政学的なリスクが意識されるなか買われる展開となりました。主要穀物については、世界経済の減速による穀物需要の減少懸念や、主要産地における降雨を背景とした作付けの進展などから、総じて価格が下落しました。主要非鉄金属は、主要国の中央銀行の金融緩和継続の動きなどが価格の支援材料となったものの、ユーロ圏の低調な景況感に関する指標を受けて世界経済や中国経済の減速への警戒感から、金属需要の減少が懸念されたことなどが重しとなり、概して価格が下落しました。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日金利は、期間の初めの0.08%近辺から、日銀が2024年7月の金融政策決定会合において政策金利を引き上げたことなどから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの0.00%近辺から、日銀による利上げなどを受けて、0.13%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中における円／アメリカドル相場は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス)

期間中のファンドのパフォーマンスに対しては、金の銘柄選択や、製紙の関連銘柄を非保有としていたことなどが奏功しました。

主な投資行動としては、Precision Drilling Corp (PDS) を新規に組み入れました。同社はカナダを本拠とするオンショア石油・ガス掘削コントラクターで、米国、カナダ、中東で事業を展開しています。経済の不透明感、産業の集約化、天然ガス価格の低迷を受けて生産企業が原油や天然ガスの掘削を減少させるなか、米国では採掘装置の稼働数が低下傾向にあります。これらの問題は2025年までに解消されるとみられます。重要なこととして、同社はカナダのカルガリーに本拠を置き、ブリティッシュコロンビア州やアルバータ州の石油・ガス市場でも大きな存在感があります。TMXパイプラインを通じた西海岸への新たな原油輸送路の完成や、カナダ初の大規模LNG輸出施設であるLNGカナダの完成から追い風を受けると予想されており、需要を大幅に創出して価格を支えるとともに掘削活動のさらなる活性化を支える可能性があります。カナダの掘削市場は基本的に複占状態にあり、この状況は今後10年を見据えた場合、後半において設備不足に直面する可能性が高く、価格の高まりによって設備建設や米国からの輸入が促進されるとみられ、これは同社をはじめとする設備・サービスプロバイダーの追い風になると考えられます。同社株は足元で比較的良好なパフォーマンスを見せていますが、バリュエーション（価値評価）は依然として魅力的な水準にあり、上述したポジティブな傾向が同社の株価バリュエーションに十分に反映されているわけではないとみています。

また、Permian Resources Corp (PR) を新規に組み入れました。同社は、米国のパーミアン盆地に焦点を当てた探査・生産の第2位の企業で、Centennial ResourcesとColgate Energyの合併によって設立されました。2022年の合併以来、同社は堅調な業績・財務パフォーマンスを発揮しています。同社は、パーミアン盆地のトップクラスのデベロッパーの1つで、残された最大の独立系生産会社の1社であり、魅力的な買収ターゲットとなっています。足元で、探査・生産企業銘柄が下落したことを受けて、同社の株価には現在の原油価格よりも低い水準が反映されており、組み入れるのに良好な魅力的なバリュエーションとなっています。

一方、Cactus Inc (WHD) については、好調なパフォーマンスを受けて、他の銘柄に入れ替えるために保

有を解消しました。現在、低調さが続いている米国のオンショア掘削・完成関連市場の事業比率が大きいなかでも、同社は優れた経営を維持し、市場シェアを拡大している優れた装置サプライヤーであることから、株価が好調に推移していました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年6月18日～ 2024年7月17日	2024年7月18日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日	2024年11月19日～ 2024年12月17日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.083%	10 0.092%	10 0.098%	10 0.089%	10 0.089%	10 0.093%
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	8,691	8,724	8,758	8,803	8,835	8,870

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス)

足元の株式市場で、米国の大統領選挙で米国の石油や天然ガスの生産拡大を公約した共和党候補が勝利したことなどが影響し資源・資源関連株などは上昇しました。一方、次期政権は再生可能エネルギーや電気自動車の普及などへの支援に現政権ほど前向きではないとみられることから、金属・鉱山関連株などが不振となりました。この株価パフォーマンスの二極分化は興味深い投資機会をもたらしてくれたと当ファンドではみており、今後それに乗じられるよう努めていく方針です。

主として世界の資源株に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年6月18日～2024年12月17日)

項 目	第130期～第135期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	62	0.552	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(11)	(0.094)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(50)	(0.441)	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.017)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	6	0.050	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 費 用 等)	(5)	(0.048)	印刷費用等は、法定開示資料の印刷に係る費用など
合 計	68	0.602	
作成期間の平均基準価額は、11,225円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

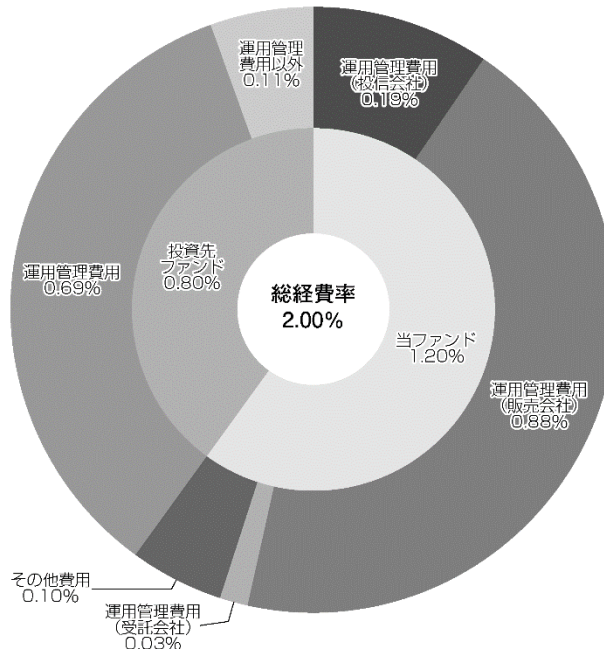
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.00%です。



(単位：%)

総経費率 (①+②+③)	2.00
①当ファンドの費用の比率	1.20
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.69
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.11

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（親投資信託を除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月18日～2024年12月17日)

投資信託証券

銘柄		第130期～第135期			
		買付		売却	
		口数	金額	口数	金額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	千口 122,780	千円 73,584	千口 716,469	千円 435,516

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第130期～第135期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 253	千円 254	千口 752	千円 754

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月18日～2024年12月17日)

利害関係人との取引状況

<資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース> (毎月分配型) >

区分	第130期～第135期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 73	百万円 73	% 100.0	百万円 435	百万円 435	% 100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年6月18日～2024年12月17日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年6月18日～2024年12月17日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年12月17日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第129期末		第135期末	
	口数	口数	評価額	比率
	千口	千口	千円	%
ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	2,920,370	2,326,681	1,318,530	96.7
合計	2,920,370	2,326,681	1,318,530	96.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第129期末		第135期末	
	口数	口数	評価額	評価額
	千口	千口	千円	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	1,951	1,452	1,456	1,456

(注) 親投資信託の2024年12月17日現在の受益権総口数は、434,797千口です。

○投資信託財産の構成

(2024年12月17日現在)

項目	第135期末	
	評価額	比率
	千円	%
投資信託受益証券	1,318,530	96.2
マネー・アカウント・マザーファンド	1,456	0.1
コール・ローン等、その他	50,216	3.7
投資信託財産総額	1,370,202	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第130期末	第131期末	第132期末	第133期末	第134期末	第135期末
	2024年7月17日現在	2024年8月19日現在	2024年9月17日現在	2024年10月17日現在	2024年11月18日現在	2024年12月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,814,421,384	1,603,255,498	1,499,320,520	1,620,126,801	1,494,989,133	1,370,202,944
コール・ローン等	61,735,907	51,206,795	55,075,411	55,601,233	59,575,782	50,215,917
投資信託受益証券(評価額)	1,738,057,530	1,550,402,019	1,417,057,383	1,563,059,725	1,433,910,656	1,318,530,604
マネー・アカウンツ・マザーファンド(評価額)	1,788,056	1,646,350	1,449,856	1,465,484	1,502,309	1,456,098
未収入金	12,839,747	—	25,737,513	—	—	—
未収利息	144	334	357	359	386	325
(B) 負債	3,340,945	3,407,960	30,824,159	5,189,219	21,145,263	6,389,166
未払収益分配金	1,503,269	1,479,894	1,437,178	1,435,456	1,316,486	1,263,832
未払解約金	46,677	—	27,636,783	1,806,510	17,672,231	3,112,086
未払信託報酬	1,641,770	1,636,630	1,343,206	1,416,838	1,495,825	1,245,307
その他未払費用	149,229	291,436	406,992	530,415	660,721	767,941
(C) 純資産総額(A-B)	1,811,080,439	1,599,847,538	1,468,496,361	1,614,937,582	1,473,843,870	1,363,813,778
元本	1,503,269,058	1,479,894,160	1,437,178,615	1,435,456,023	1,316,486,428	1,263,832,722
次期繰越損益金	307,811,381	119,953,378	31,317,746	179,481,559	157,357,442	99,981,056
(D) 受益権総口数	1,503,269,058口	1,479,894,160口	1,437,178,615口	1,435,456,023口	1,316,486,428口	1,263,832,722口
1万口当たり基準価額(C/D)	12,048円	10,811円	10,218円	11,250円	11,195円	10,791円

(注) 当ファンドの第130期首元本額は1,615,037,244円、第130～135期中追加設定元本額は57,632,820円、第130～135期中一部解約元本額は408,837,342円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第130期1,2048円、第131期1,0811円、第132期1,0218円、第133期1,1250円、第134期1,1195円、第135期1,0791円です。

○損益の状況

項 目	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
	2024年6月18日～ 2024年7月17日	2024年7月18日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日	2024年11月19日～ 2024年12月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	8,143,019	8,094,513	7,870,169	7,886,112	7,261,976	6,976,776
受取配当金	8,138,661	8,086,241	7,860,895	7,876,996	7,249,633	6,966,891
受取利息	4,358	8,272	9,274	9,116	12,343	9,885
(B) 有価証券売買損益	96,920,699	△187,885,175	△90,136,358	143,284,264	△11,562,145	△56,193,091
売買益	101,747,609	2,295,245	2,277,997	143,499,975	2,344,880	2,210,733
売買損	△4,826,910	△190,180,420	△92,414,355	△215,711	△13,907,025	△58,403,824
(C) 信託報酬等	△1,790,999	△1,785,391	△1,465,297	△1,545,624	△1,631,790	△1,358,500
(D) 当期損益金(A+B+C)	103,272,719	△181,576,053	△83,731,486	149,624,752	△5,931,959	△50,574,815
(E) 前期繰越損益金	483,291,363	575,674,723	381,076,690	295,368,392	398,895,013	368,302,329
(F) 追加信託差損益金	△277,249,432	△272,665,398	△264,590,280	△264,076,129	△234,289,126	△216,482,626
(配当等相当額)	(719,711,319)	(708,809,844)	(688,661,059)	(688,192,042)	(641,403,659)	(625,982,107)
(売買損益相当額)	(△996,960,751)	(△981,475,242)	(△953,251,339)	(△952,268,171)	(△875,692,785)	(△842,464,733)
(G) 計(D+E+F)	309,314,650	121,433,272	32,754,924	180,917,015	158,673,928	101,244,888
(H) 収益分配金	△1,503,269	△1,479,894	△1,437,178	△1,435,456	△1,316,486	△1,263,832
次期繰越損益金(G+H)	307,811,381	119,953,378	31,317,746	179,481,559	157,357,442	99,981,056
追加信託差損益金	△277,249,432	△272,665,398	△264,590,280	△264,076,129	△234,289,126	△216,482,626
(配当等相当額)	(719,711,319)	(708,809,844)	(688,661,059)	(688,192,042)	(641,403,659)	(625,982,107)
(売買損益相当額)	(△996,960,751)	(△981,475,242)	(△953,251,339)	(△952,268,171)	(△875,692,785)	(△842,464,733)
分配準備積立金	586,863,626	582,277,950	570,128,123	575,458,484	521,828,281	495,079,062
繰越損益金	△1,802,813	△189,659,174	△274,220,097	△131,900,796	△130,181,713	△178,615,380

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2024年6月18日～2024年12月17日)は以下の通りです。

項 目	2024年6月18日～ 2024年7月17日	2024年7月18日～ 2024年8月19日	2024年8月20日～ 2024年9月17日	2024年9月18日～ 2024年10月17日	2024年10月18日～ 2024年11月18日	2024年11月19日～ 2024年12月17日
a. 配当等収益(経費控除後)	8,004,264円	6,309,232円	6,404,980円	7,805,536円	5,630,301円	5,618,380円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金繰戻後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	719,711,319円	708,809,844円	688,661,059円	688,192,042円	641,403,659円	625,982,107円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	580,362,631円	577,448,612円	565,160,321円	569,088,404円	517,514,466円	490,724,514円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	1,308,078,214円	1,292,567,688円	1,260,226,360円	1,265,085,982円	1,164,548,426円	1,122,325,001円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	8,701円	8,734円	8,768円	8,813円	8,845円	8,880円
g. 分配金	1,503,269円	1,479,894円	1,437,178円	1,435,456円	1,316,486円	1,263,832円
h. 分配金(1万円当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

○分配金のお知らせ

	第130期	第131期	第132期	第133期	第134期	第135期
1万口当たり分配金(税込み)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

○お知らせ

約款変更について

2024年6月18日から2024年12月17日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。

その他の変更について

日興アセットマネジメント株式会社は、2025年9月1日よりアモーヴァ・アセットマネジメント株式会社に社名変更します。また、ホームページアドレスも「www.amova-am.com」へ変更となります。

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド 米ドル・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
運用の基本方針		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証書を含みます。)を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の米ドル建て資源関連株式(預託証書を含みます。)を主要投資対象とします。 ・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。 ・原則として、米ドル建てのまま運用を行ないます。 	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式への投資割合に制限を設けません。 ・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 	
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行わないことがあります。	
ファンドに係る費用		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
その他		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2024年2月29日現在
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価：17,614,767,606円）	23,153,964,341
現金	52,144,972
外貨（取得原価：323,274,106円）	321,484,885
ブローカーからの未収金	162,098,899
為替先渡契約に係る未実現利益	5,153,321
投資売却に係る未収金	29,139,001
未収配当	50,003,492

資産合計

23,773,988,911

負債

為替先渡契約に係る未実現損	169,874,106
買戻受益証券に係る未払金	102,448,677
未払運用報酬	39,030,499
その他未払報酬および費用	27,633,869

負債合計

338,987,151

純資産

23,435,001,760

受益証券1口あたりの純資産価額－豪ドル・クラス受益証券（純資産1,926,018,810円、受益証券残高数12,044,822,087口に基づく）	JPY	0.1599
受益証券1口あたりの純資産価額－ブラジル・リアル・クラス受益証券（純資産17,368,868,856円、受益証券残高数56,739,389,357口に基づく）	JPY	0.3061
受益証券1口あたりの純資産価額－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産2,528,232,697円、受益証券残高数8,371,207,496口に基づく）	JPY	0.3020
受益証券1口あたりの純資産価額－米ドル・クラス受益証券（純資産1,611,881,397円、受益証券残高数2,848,924,417口に基づく）	JPY	0.5658

○損益計算書

ナチュラル・リソース・ファンド

2024年2月29日に終了した年度
(日本円で表示)

投資収益

配当収入 (源泉徴収税146,012,201円控除後)	694,247,418
利息収入	39,316,692

投資収益合計	733,564,110
--------	-------------

費用

支払利息	10,224,080
管理報酬	11,458,630
運用報酬	165,513,483
専門家報酬	15,219,920
受託者報酬	2,721,765
保管費用	14,391,202
クレジット・ファシリティ手数料	19,103,045
その他報酬および費用	1,004,073

費用合計	239,636,198
------	-------------

投資純利益	493,927,912
-------	-------------

実現純利益および未実現評価損の変動額

実現純利益

投資有価証券およびローン	4,523,808,503
外国為替取引および為替先渡契約	1,250,009,941
実現純利益	5,773,818,444

未実現評価損の純変動額

投資有価証券およびローン	(3,512,034,378)
外国為替取引および為替先渡契約	530,792,097
未実現評価損の純変動額	(2,981,242,281)

実現純利益および未実現評価損の変動額	2,792,576,163
--------------------	---------------

運用による純資産の純増加額	3,286,504,075
---------------	---------------

○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2024年2月29日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
オーストラリア (6.12%)				
各種金属・鉱業 (0.98%) (取得原価 : 280,970,631 円)				
USD	South 32 Ltd.	159,839	228,704,718	0.98
石油・ガス (5.14%) (取得原価 : 970,169,640 円)				
USD	BHP Group Ltd.	140,483	1,205,635,751	5.14
オーストラリア合計 (取得原価 : 1,251,140,271 円)			1,434,340,469	6.12
ブラジル (2.65%)				
素材 (2.65%) (取得原価 : 614,467,323 円)				
USD	Vale S. A. ADR	309,860	621,916,164	2.65
ブラジル合計 (取得原価 : 614,467,323 円)			621,916,164	2.65
カナダ (13.54%)				
化学 (3.85%) (取得原価 : 854,446,027 円)				
USD	Nutrien Ltd.	115,201	900,728,479	3.85
鉱業 (6.40%) (取得原価 : 1,255,217,839 円)				
USD	Agnico Eagle Mines Ltd.	43,865	315,526,890	1.35
USD	Alamos Gold Inc.	231,981	410,049,976	1.75
USD	Barrick Gold Corp.	132,448	290,612,207	1.24
USD	Teck Resources Ltd. Class B	84,016	483,119,588	2.06
鉱業合計			1,499,308,661	6.40

	普通株式 (続き)	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	カナダ (13.54%) (続き)			
	石油・ガス (3.29%) (取得原価 : 418,415,322 円)			
USD	Canadian Natural Resources Ltd.	43,366	452,328,870	1.93
USD	Suncor Energy Inc.	62,195	319,847,606	1.36
	石油・ガス合計		772,176,476	3.29
	カナダ合計 (取得原価 : 2,528,079,188 円)		3,172,213,616	13.54
	フランス (3.80%)			
	石油・ガス (3.80%) (取得原価 : 570,926,528 円)			
USD	TotalEnergies S. E. ADR	92,788	889,776,672	3.80
	フランス合計 (取得原価 : 570,926,528 円)		889,776,672	3.80
	アイルランド (3.53%)			
	化学 (3.53%) (取得原価 : 473,419,105 円)			
USD	Linde Plc	12,325	827,930,135	3.53
	アイルランド合計 (取得原価 : 473,419,105 円)		827,930,135	3.53
	ロシア連邦 (0.00%)			
	石油・ガス (0.00%) (取得原価 : 184,021,996 円)			
USD	Lukoil OAO ADR*	21,438	—	—
	ロシア連邦合計 (取得原価 : 184,021,996 円)		—	—

*Lukoil OAO ADRはロンドン証券取引所から上場廃止され売却が制限されたため、円の評価額がゼロに減額された。経営陣は2024年2月29日付でこの有価証券の公正価値をゼロ円と評価した。

普通株式 (続き)		額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
スイス (0.76%)				
農業 (0.76%) (取得原価 : 105,802,624 円)				
USD	Bunge Global S.A.	12,630	178,390,525	0.76
スイス合計 (取得原価 : 105,802,624 円)			178,390,525	0.76
英国 (13.15%)				
鉱業 (4.67%) (取得原価 : 1,127,624,742 円)				
USD	Anglo American Plc ADR	236,184	381,776,073	1.63
USD	AngloGold Ashanti	41,516	115,636,877	0.49
USD	Rio Tinto Plc ADR	61,803	596,906,359	2.55
鉱業合計			1,094,319,309	4.67
石油・ガス (7.72%) (取得原価 : 1,214,537,349 円)				
USD	BP Plc ADR	115,097	602,758,444	2.57
USD	Shell Plc ADR	128,278	1,206,295,527	5.15
石油・ガス合計			1,809,053,971	7.72
石油サービス (0.76%) (取得原価 : 64,172,295 円)				
USD	Technip Energies ADR	54,950	178,386,394	0.76
英国合計 (取得原価 : 2,406,334,386 円)			3,081,759,674	13.15
米国 (55.25%)				
農業 (0.84%) (取得原価 : 181,282,122 円)				
USD	Archer-Daniels-Midland Co	24,862	197,627,256	0.84

普通株式 (続き)	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (55.25%) (続き)			
化学 (6.50%) (取得原価 : 1,189,527,245 円)			
USD Albemarle Corp.	13,928	287,362,442	1.23
USD CF Industries Holdings Inc.	16,830	203,329,197	0.87
USD Corteva Inc.	112,687	902,660,418	3.85
USD Mosaic Co.	27,717	129,264,166	0.55
化学合計		1,522,616,223	6.50
生活必需品 (0.46%) (取得原価 : 118,242,376 円)			
USD Darling Ingredients Inc.	16,857	106,747,519	0.46
エネルギー (2.78%) (取得原価 : 464,718,896 円)			
USD Championx Corp.	26,356	122,522,381	0.52
USD EQT Corp.	19,819	110,198,335	0.47
USD Helmerich and Payne Inc.	20,276	116,502,400	0.50
USD Matador Resources Co.	21,343	201,726,659	0.87
USD Nextracker Inc.	11,809	99,401,494	0.42
エネルギー合計		650,351,269	2.78
林産品・紙製品 (0.78%) (取得原価 : 157,355,164 円)			
USD International Paper Co.	34,515	182,664,693	0.78
資本財・サービス (2.59%) (取得原価 : 419,419,837 円)			
USD Union Pacific Corp.	7,133	270,838,282	1.16
USD Xylem Inc.	17,564	333,989,317	1.43
資本財・サービス合計		604,827,599	2.59

普通株式 (続き)		額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (55.25%) (続き)				
鉄・鉄鋼 (1.87%) (取得原価 : 156,197,386 円)				
USD	Nucor Corp.	15,242	438,687,964	1.87
素材 (4.27%) (取得原価 : 884,181,577 円)				
USD	Air Products and Chemicals Inc.	15,753	551,807,990	2.35
USD	Ecolab Inc.	5,125	172,465,378	0.74
USD	Huntsman Corp.	72,390	277,365,870	1.18
素材合計			1,001,639,238	4.27
鉱業 (6.65%) (取得原価 : 1,327,381,723 円)				
USD	Freeport-McMoRan Inc.	159,269	901,307,566	3.85
USD	MP Materials Corp.	38,871	88,489,024	0.38
USD	Newmont Mining Corp.	84,850	396,859,102	1.69
USD	Southern Copper Corp.	14,178	171,586,528	0.73
鉱業合計			1,558,242,220	6.65
石油・ガス (19.01%) (取得原価 : 3,144,855,245 円)				
USD	Chevron Corp.	40,783	927,867,470	3.96
USD	ConocoPhillips	21,155	356,331,666	1.52
USD	Coterra Energy Inc.	58,547	225,903,020	0.96
USD	Devon Energy Corp.	34,956	230,515,801	0.98
USD	EOG Resources Inc.	11,061	189,488,392	0.81
USD	Exxon Mobil Corp.	61,950	969,114,717	4.14
USD	Hess Corp.	7,565	165,025,848	0.70
USD	Kinder Morgan Delaware	89,448	232,811,642	0.99
USD	Marathon Petroleum Corp.	5,239	132,696,733	0.57
USD	Occidental Petroleum Corp.	18,677	169,428,271	0.72
USD	Phillips 66 Corp.	7,169	152,910,884	0.65
USD	Pioneer Natural Resources Co.	4,427	155,834,227	0.66

普通株式 (続き)		額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (55.25%) (続き)				
石油・ガス (19.01%) (続き) (取得原価 : 3,144,855,245 円)				
USD	Schlumberger Ltd.	31,556	228,261,791	0.97
USD	Valero Energy Corp.	6,222	131,734,078	0.56
USD	William Companies Inc.	35,762	192,368,673	0.82
石油・ガス合計			4,460,293,213	19.01
石油・ガスサービス (0.99%) (取得原価 : 155,864,944 円)				
USD	Cactus Inc.	17,606	120,950,554	0.52
USD	Liberty Oilfield Services Inc.	34,329	109,850,827	0.47
石油・ガスサービス合計			230,801,381	0.99
石油サービス (2.05%) (取得原価 : 409,069,177 円)				
USD	Baker Hughes Inc.	29,296	129,744,145	0.56
USD	Haliburton Co.	33,308	174,831,144	0.75
USD	Oceaneering International Inc.	33,499	99,072,532	0.42
USD	Oil States International Inc.	93,952	75,793,030	0.32
石油サービス合計			479,440,851	2.05
包装・容器 (1.73%) (取得原価 : 270,088,863 円)				
USD	Packaging Corp.	14,989	406,482,040	1.73
不動産投資信託 (1.54%) (取得原価 : 282,274,431 円)				
USD	Weyerhaeuser Co.	69,921	359,789,082	1.54
再生可能エネルギー (0.33%) (取得原価 : 102,087,712 円)				
USD	Shoals Technologies	40,068	76,941,172	0.33

普通株式（続き）		額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国（55.25%）（続き）				
	鉄鋼（2.86%）（取得原価：218,029,487円）			
USD	Steel Dynamics Inc.	33,476	670,485,366	2.86
米国合計（取得原価：9,480,576,185円）			12,947,637,086	55.25
普通株式合計（取得原価：17,614,767,606円）			23,153,964,341	98.80
為替先渡契約			(164,720,785)	(0.70)
純金融資産合計			22,989,243,556	98.10
その他純資産			445,758,204	1.90
純資産合計			23,435,001,760	100.00

為替先渡契約

2024年2月29日時点において、シリーズ・トラストは保管会社との間で次の為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／(売建)	通貨	満期日	受取／ (支払)	外貨受取／ (支払)	未実現利益／ (損失)
			日本円	日本円	日本円
(14,977,950)	Brazilian Real	02-Apr-24	451,875,001	(447,193,345)	4,681,656
(3,837,190)	South African Rand	02-Apr-24	29,891,000	(29,686,990)	204,010
(260,000)	US Dollar	01-Mar-24	39,175,500	(38,907,845)	267,655
為替先渡契約に係る未実現益					5,153,321
(300,000)	Australian Dollar	02-Apr-24	29,017,825	(29,108,215)	(90,390)
20,200,000	Australian Dollar	02-Apr-24	(1,962,155,080)	1,959,953,112	(2,201,968)
599,525,597	Brazilian Real	02-Apr-24	(17,977,789,187)	17,899,903,327	(77,885,860)
332,124,115	South African Rand	02-Apr-24	(2,595,787,286)	2,569,527,239	(26,260,047)
3,394,158	US Dollar	02-Apr-24	(510,783,836)	505,226,349	(5,557,487)
(151,785,976)	US Dollar	02-Apr-24	22,535,732,021	(22,593,610,375)	(57,878,354)
為替先渡契約に係る未実現損					(169,874,106)

円建以外の為替先渡契約は米ドル建のクロス為替先渡契約である。ただし、米ドル建の為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。

デリバティブ商品とヘッジ活動

シリーズ・トラストは、その取り組むデリバティブ商品やヘッジ活動についての情報開示に関し、FASB会計基準編纂書に記される権威あるガイダンスを採用している。このガイダンスはデリバティブおよびヘッジ活動についての高度な開示を必要とし、それによって財務報告の透明性を高めている。このガイダンスの目的は、なぜ、どのようにデリバティブ商品が使われているか、デリバティブ商品や関連したヘッジがどのように会計処理されているか、そしてデリバティブ商品や関連したヘッジが財務状況や業績、キャッシュフローに関係するとすればどのような影響を与えているかについて、財務諸表のユーザーに対し理解を深めるための目安を示すことである。このガイダンスを採用することで、資産負債計算書、損益計算書あるいは純資産変動計算書には何らの影響もなかった。シリーズ・トラストはいかなるデリバティブ商品もこのガイドの示すところのヘッジ商品として指定していない。シリーズ・トラストは、先渡デリバティブ商品を主に通貨オーバーレイ戦略を目的として取引しており、各デリバティブ商品の主なリスク・エクスポージャーは外国為替リスクである。

以下の表は2024年2月29日に終了した年度の損益計算書に含まれているデリバティブに係る実現純利益および未実現損失の変動額を示している。各投資の主なリスク・エクスポージャーは外国為替である。

	実現利益	未実現純損失の変動額	合計	当期中の平均活動額*
	日本円	日本円	日本円	日本円
為替先渡契約	1,212,459,611	560,163,095	1,772,622,706	18,159,433

*日本円に交換された各契約の名目エクスポージャーに基づく当期中の平均活動額

2024年2月29日に終了した年度に関し、為替先渡契約の名目エクスポージャーは各クラスの平均純資産に近似されている(豪ドル・クラスはネットで豪ドルのロング米ドルのショート、ブラジル・リアル・クラスはネットでブラジル・レアルのロング米ドルのショートおよび南アフリカ・ランド・クラスはネットで南アフリカ・ランドのロング米ドルのショート)。シリーズ・トラストは米ドルのショート日本円のロングでポートフォリオをヘッジし、平均エクスポージャーは純資産価額に近似されている。

マネー・アカウント・マザーファンド

運用報告書

第15期（決算日 2024年10月15日）
（2023年10月13日～2024年10月15日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行いません。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		騰 落	中 率			
11期(2020年10月12日)	円		%		%	百万円
	10,025		△0.0		—	888
12期(2021年10月12日)	10,023		△0.0		—	1,125
13期(2022年10月12日)	10,022		△0.0		—	560
14期(2023年10月12日)	10,018		△0.0		—	458
15期(2024年10月15日)	10,023		0.0		61.8	437

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首) 2023年10月12日	円		%		%
	10,018		—		—
10月末	10,018		0.0		—
11月末	10,018		0.0		—
12月末	10,017		△0.0		—
2024年1月末	10,017		△0.0		—
2月末	10,017		△0.0		—
3月末	10,017		△0.0		—
4月末	10,018		0.0		62.1
5月末	10,019		0.0		61.7
6月末	10,019		0.0		122.7
7月末	10,020		0.0		61.5
8月末	10,021		0.0		63.4
9月末	10,023		0.0		125.8
(期 末) 2024年10月15日	10,023		0.0		61.8

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2023年10月13日～2024年10月15日)

基準価額の推移

期間の初め10,018円の基準価額は、期間末に10,023円となり、騰落率は+0.0%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主要因は以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・利息収入などを得たこと。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと（2024年3月中旬まで）。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続いたものの、2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.23%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券（TB）3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.21%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続いたものの、2024年3月にはマイナス金利政策の解除が決定されたことから、0.00%近辺で期間末を迎えました。

ポートフォリオ

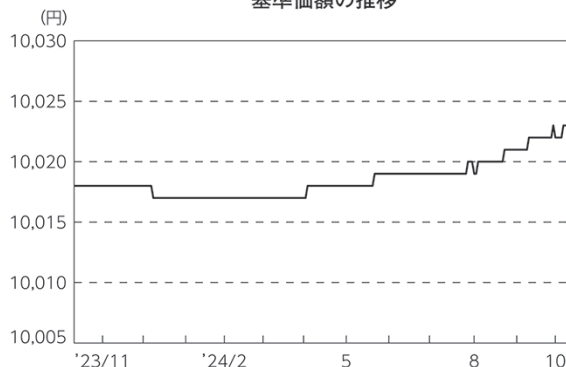
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2023/10/12	2024/09/30	2023/12/08	2024/10/15
10,018円	10,023円	10,017円	10,023円

○1万口当たりの費用明細

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

公社債

		買付額	売付額
国内	国債証券	千円 1,109,908	千円 — (840,000)

(注) 金額は受け渡し代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還による減少分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年10月13日～2024年10月15日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2024年10月15日現在)

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	
国債証券	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	
合計	270,000	270,001	61.8	—	—	—	61.8	

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第442回利付国債(2年)	0.005	270,000	270,001	2024/11/1
合 計		270,000	270,001	

○投資信託財産の構成

(2024年10月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 270,001	% 61.7
コール・ローン等、その他	167,275	38.3
投資信託財産総額	437,276	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2024年10月15日現在)

項	目	当	期	末
				円
(A)	資産			437,276,405
	コール・ローン等			167,267,314
	公社債(評価額)			270,001,845
	未収利息			1,588
	前払費用			5,658
(B)	負債			221,097
	未払解約金			221,097
(C)	純資産総額(A-B)			437,055,308
	元本			436,053,084
	次期繰越損益金			1,002,224
(D)	受益権総口数			436,053,084口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,023円

(注) 当ファンドの期首元本額は457,205,640円、期中追加設定元本額は1,538,188,292円、期中一部解約元本額は1,559,340,848円です。

(注) 2024年10月15日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・グローバル・プロスペクティブ・ファンド	237,562,073円	・グリーン世銀債ファンド	1,280,738円
・中華圏株式ファンド(毎月分配型)	38,584,684円	・全世界超分散株式ファンド	1,167,920円
・グローバルC o C o債ファンド 円ヘッジコース	33,634,245円	・アジアR E I Tオープン(毎月分配型)	1,014,121円
・グローバルC o C o債ファンド ヘッジなしコース	30,989,423円	・日興マネー・アカウント・ファンド	991,460円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド(マネーボールファンド)	11,116,700円	・S M B C ・日興 世銀債ファンド	735,767円
・エマーゼンダ・プラス(マネーボールファンド)	9,867,236円	・エマーゼンダ・プラス・円戦略コース	632,814円
・アジア社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	8,603,589円	・欧州社債ファンド Bコース(為替ヘッジなし)	493,868円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルリアル・コース>(毎月分配型)	6,991,228円	・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジあり	464,211円
・ビッグデータ新興国小型株ファンド(1年決算型)	6,370,940円	・世界標準債券ファンド(1年決算型)	257,210円
・インデックスファンドML P(毎月分配型)	6,328,612円	・欧州社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	170,279円
・エマーゼンダ・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルリアルコース	5,593,790円	・上場インデックスファンド海外新興国株式(MSCIエマーゼンダ)	99,902円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	5,344,019円	・上場インデックスファンド海外先進国株式(MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・世界標準債券ファンド	5,191,662円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500)	19,983円
・インド株式フォーカス(奇数月分配型)	2,872,528円	・上場インデックスファンド豪州リート(S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・グローバル株式トップフォーカス	2,846,134円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・エマーゼンダ・プラス・成長戦略コース	2,706,787円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジなし)	9,979円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド(毎月分配型) 為替ヘッジなし	2,532,696円	・上場インデックスファンドフランス国債(為替ヘッジあり)	9,979円
・グローバル・ダイナミックヘッジα	2,228,627円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)	9,978円
・アジア社債ファンド Aコース(為替ヘッジあり)	2,218,763円	・上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)	9,978円
・アジアリートファンド(毎月分配型)	2,060,809円	・上場インデックスファンド米国株式(S&P500) 為替ヘッジあり	9,967円
・インデックスファンドML P(1年決算型)	1,773,909円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジなし)	9,958円
・DC世界株式・厳選投資ファンド	1,724,483円	・上場インデックスファンド米国債券(為替ヘッジあり)	9,958円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース>(毎月分配型)	1,462,122円		

(注) 1口当たり純資産額は1,0023円です。

○損益の状況

(2023年10月13日～2024年10月15日)

項	目	当	期
			円
(A)	配当等収益		144,077
	受取利息		163,324
	支払利息		△ 19,247
(B)	有価証券売買損益		93,845
	売買益		152,596
	売買損		△ 58,751
(C)	当期損益金(A+B)		237,922
(D)	前期繰越損益金		806,434
(E)	追加信託差損益金		2,619,859
(F)	解約差損益金		△2,661,991
(G)	計(C+D+E+F)		1,002,224
	次期繰越損益金(G)		1,002,224

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2023年10月13日から2024年10月15日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。